

明水紫山

題字 山紫水明 揮毫 久万高原町立柳谷小教諭 寺岡 京子 解説は3面



発行所 (公財)愛媛県教育会
〒790-8545 松山市祝谷町1丁目5-33
エスボワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 余土中学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) 特集「私の好きな言葉」
- (5) 県教育会教育功労賞受賞者
- (6) 県教育会活動方針・事業計画
- (7) ふるさとスケッチ
- (8) ローカルトピックス

まだまだ進むか『少子化』



元宇和島教育事務所長 明神崇彦

平成十七年八月一日、旧宇和島市・吉田町・三間町・津島町の一市三町が合併し、人口は約一・五倍、面積は約三倍の新市となりました。

同年九月、新宇和島市の教育長として着任したとき新市の小学校は三十九校、中学校七校で市全体の児童数は五千三百三十人、生徒数は二千三百五人で学級数が六クラス未満の小学校が十四校でした。教育長就任直後新市長から「学校の統合について検討してほしい」との指示がありました。

早速、教育総務課の職員を中心に準備をはじめ、教育委員や市の校長会役員・PTA代表者等で「学校整備連絡協議会」を組織し閉校を検討す

る学校を内定しました。閉校予定校の地域性を考え、統合後の通学方法を、スクールバスか民間の定期バスや、定期高速艇を利用することにしました。

最初に、それぞれの統廃合予定校の教職員に基本姿勢を説明して協力を依頼し、意見を聞き参考にしました。さらに、対象校のPTA役員や保護者に何度も説明し、ご理解を頂く努力をしました。

その後、教職員や校区のPTA役員や地区の各種役員等により、「○○地区学校統合準備協議会」を「全体会」として組織し、このメンバーで「通学方法検討部会」や「教育検討部会」、「跡地検討部会」等を組織し、ほとんど夜間に

何度も何度も地域へ出向いて協議を重ねました。

各地域で協議する中で課題も多くありましたが、最終的には、「子どもたちの将来のために」を第一に考えて頂いて、全ての地域で「統合」にご理解を頂きました。

各学校での「閉校式」は地域の多くの方々にご参加頂いて盛大に実施されました。

現在、閉校後の建物や運動場の利活用は進んでいません。

教育長として在職した十年間に小学校九校、中学校一校の十校の学校の閉校に関わりました。その間、愛媛県教育委員会の方々にはご指導頂きまして心から感謝しています。

本年度は合併時より児童数は約千六百人、生徒数は約八百人減少しています。まだまだ少子化は進むのでしょうか。

一略 歴

(みょうじん・たかひこ)

- ・平成7年 宇和島市立瀨川小学校長
- ・平成9年 宇和島教育事務所管理

主事

- ・平成12年 宇和島教育事務所長
- ・平成13年 宇和島市立明倫小学校長
- ・平成15年 同校で定年退職
- ・平成15年 宇和島市立伊達博物館長
- ・平成17年 宇和島市教育長
- ・平成27年 宇和島市教育長退職

響

「風薫る五月。薫風とは、青葉、若葉をわたってくる初夏の爽風のこと」俳人黛まどか氏の随筆『薫風』の書き出しである。そして、結びが、「一口に『薫風』といってもそれぞ

れのかおりがあり、また思い出があるのだ」とある▼新年度が始まって一か月、どんな風の中でどんな風を受け、どんな風に乗り、はたまたどんな風を起こし、どんな風に心揺れているだろうか。家族を思い、仲間を思い、かつての子どもたち、目の前の子どもたちを思い、そして、自分を思う▼山に海に里に季節を運ぶ風。世の中に社会に吹き荒れる風。人の心を包む風。人の心を通り抜ける風。とどまる風。そしてそれを伝える風▼向かい風に真っ向勝負するか。風を生かし、帆を立てて走るか。風をいなし、五月の鯉の吹流しとなるか▼その人に合った風が一瞬吹くことがある。その時がチャンスだ。その風に乗ろう！花みかんの香りを乗せた、この五月の風に。



ひとこと

東雲の朝



愛媛県小中学校長会
副会長
緒方 義彦

は、夜明けの光です。そこで、「しののめ」[夜明け・朝]「東雲(当て字)」という関係になったようです。

ここからは私の想像ですが、松山城を中心に考えると東雲地区は、東の山が白み、松山で最初に明るくなってくる場所です。そこで、この地区を東雲と呼ぶようになったのではないのでしょうか。

東雲神社には、内藤鳴雪の「東雲のほがらほがらと初桜」という句碑があります。

「ほがらほがら」というのは「気持ちよく夜が明けていく」という言葉です。「東雲の地が気持ちよく朝を迎え、この春初めて桜が咲いたよ」と解釈するのはいかがでしょう。

東雲小の児童は、この「ほがらほがら」とした景色のなか、愛媛大学の正門前から延びる二百メートルの直線道路を東と西から登校し、元氣な朝の挨拶をして校門をくぐります。東雲小には、やっぱり朝が一番似合うようです。

(松山市立東雲小学校長)

学校紹介

No.189

松山市立余土中学校

ギネス世界記録達成

国道五十六号から、坊っちゃんスタジアムなどがある松山中央公園に曲がった左手に本校があります。平成二十

ルを超え、広く明るいイメージに造られています。

八年度で現在の場所へと校舎の移転が行われました。現時

校舎を移転した平成二十八年度は、余土中学校創立七十

点では松山市で一番新しい校舎で、外観はかなり斬新なデザ

インとなつています。学校だとは気付かずに通り過ぎてしまっている方もいるかもしれ

ません。

空間の使い方も、独特な部分があります。コモンステア

ア(高さを二階分使った階段状の教室)や、三部屋並んだ

「Largest display of origami flowers/plants (折り紙で折った花・植物の最大の展示)」

マルチスペース、四方を建物で囲まれた中庭があるなど、

で、花および植物を模して折られた折り紙の最大展示を、その使用された折り紙の花・

本校独自のものが多くあります。慣れるまでは、最短コース

を通って目的の部屋にたどり着くことが難しいかもしれ

ません。また、Zー1グランプリで知られている宇和米博

物館には敵いませんが、西棟の廊下の長さは八十七メー

ト

植物の個数で競われる記録です。折る花は、余土の花であるキンモクセイにしました。

デザインは、生徒から募集した案を基に、余土中学校の校

章を中心に七十周年記念を表すことにしました。

体育祭が終わった頃から、朝の自主学習の前や休憩時間

を使って折り始め、保護者の協力も得て、予備を含めて七

一、〇〇〇個を超えるキンモクセイを折り上げました。折り紙を完成させるだけでなく、縦横のバランスを考えて

分かりやすいデザインにすること、時間や場所の制限をクリアすることなど、みんなが

試行錯誤しながら作業を進めました。そして十二月八日

チャレンジ当日、見事七〇、二七二個という新記録を樹立しました。



ギネス世界記録認定書は、職員玄関を入ってすぐ右に、記念のパネルは武道場横に展示しています。来校された際には、是非御覧ください。

(二十九年 教頭 清川 宜博)

題字に寄せて

山紫水明



久万高原町柳谷小
久万高原町教諭
寺岡京子

久万高原町は、「山紫水明」のごとく、山水の美しい所です。町歌には石鎚山が、柳谷小学校の校歌には四国カルスト、八釜甌穴が歌われています。

私が生まれ育った久万高原町の自然は、時には厳しい面も見えますが、その懐は深く、豊かです。

生活科の授業では、四季の素材に困ったことはありません。俳句を作ろうと子どもたちと吟行すれば、周りは季語になる花や生き物にあふれています。

今、この地で、教職に就いていることの幸せをかみしめながら、日々精進していきたいと思っています。

ふるさとに生きる

和紙とともに生きる



元山登茂郎先生

訪問者 青野 慎

(西条市立徳田小学校校長
東予周桑教育会事務局長)

退職後、行灯を作りながら、地域の学校に向き、子どもたちに手漉き和紙の卒業証書づくりを指導している元山登茂郎先生にお話を伺いました。

1 手漉き和紙の卒業証書づくりのきっかけ

先生が校長として庄内小学校に赴任した時、農家が国安和紙の製造業者に納めて副収入を得るために植えたコウゾの木がたくさん残っていたそうです。それを使って子どもたちに手漉き和紙の卒業証書を作らせ、地域の紙漉きに関する歴史や文化も伝えようと考え、和紙作りをしている近隣の国安地区や高知県の町



2 行灯作りに生きる今
当時、教えを乞うために

通った国安和紙の製造販売所「山本屋」の展示室に、全国各地の作家の和紙作品が置いてありました。その一つ壁掛け式の室内照明に魅せられ、自分も作ってみたいと思い、退職後、山本屋に弟子入りし、五年余りの職人修行で腕を磨かれたそうです。

それから十年、現在はほぼ毎日自宅の工房で、人を和ませることができ行灯作りに、精魂を傾けておられます。毎年二十個ほどの作品を完成させ、隔年で作品展を開くなど凄腕の行灯作家となつています。また、手漉き和紙の卒業証書づくりの出前授業も、

東予周桑の小中学校で毎年実施し、昨年度は八校で行われました。校章入り手漉き和紙の卒業証書を作っているのは、恐らく県下で元山先生お一人だけなので、子どもたちにとっては、何よりの宝物でしょう。先生も、「楽しかった」「おもしろかった」という子どもたちの声を聞くことが、喜びや励みとなるとおっしゃっています。

3 先生のお話を伺って

今回いろいろお話を伺って先生の子どもたちへの深い愛情、ふるさとを愛するお気持ちを強く感じました。さらに、よりよきものを追究しようと日々努力する姿勢や情熱、職人魂等々、私たち後輩が見習うべきことをたくさん教わった気がします。これからもお元気で、地域のため、子どもたちのために、ますます活躍されますことを願ってやみません。

元山 登茂郎 先生 (78歳)

(西条市玉之江在住)

自動車大口団体割引保険のおすすめ

学校生協組合員様は、現在ご加入の自動車保険無事故割引から1.5%割引、一括払でさらに5%割引になります。保険料のお支払は給与引法となります。教員OBの方も口座振替(一括払)でご利用されます。



- 一引受保険会社一
- 東京海上日動火災保険(株)
- 三井住友海上火災保険(株)
- 損害保険ジャパン日本興亜(株)

お問い合わせは
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089) 925-0555
愛媛県教育用品株式会社
保険事業部担当 井戸・新まで

特集 私の好きな言葉

桜梅桃李



新居浜教育会 OB 中津 博子

私の「好きな言葉」というお題を頂いた。人生の節目節目で勇気づけられたり、心に響いたりした言葉がいくつ浮かんで来た。

真つ黒に日焼けしながら部活動に明け暮れた高校時代。小柄な私は「あと十センチ身長があつたら」とない物ねだりをし、自信を失いかけていた。そんな時、顧問の先生からかけていただいた言葉。「山椒は小粒でもピリリと辛い」：体は小さかったけれど、スタミナでは負けない。自分の持ち味を生かして頑張れとの励ましである。この言葉にどれほど救われたらうか。今という「自己肯定感」・「自尊心」がもてたのである。すばらしい恩師との出会い、先生からかけていただいたこの言葉が私の心をプラス方向に

導いてくれた。

この恩師の後を追った教員時代は『桜梅桃李』の言葉。「それぞれの花は、それぞれの特徴を生かして美しい花を咲かせる。」生徒一人一人が自分を信じて、自分らしい花を咲かせてほしいと願いながらの教員生活を送った。

そして現在、退職して第二の人生として勤め始めた今の職場では、人生の大先輩たちが、趣味や特技を生かしてボランティアやサークル活動にと生き生きと取り組まれている。その姿を目の当たりにして、日々感動と元気をいただいている。一人一人が、それぞれの美しい花を咲かせている。「私も負けられない。」と勇気をもらっている。

気持ちを明るくする言葉



高小日治市今 論教 希悠根 大宇

好きな言葉はたくさんあります。「継続は力なり」「為せ

ば成る、為さねば成らぬ何事も」「臨機応変」「明日は明日の風が吹く」などです。その中でも、特に好きな言葉が、「ありがとう」です。

「ありがとう」という言葉を大事にしよと思ったきっかけは、五日市剛さんの『ツキを呼ぶ「魔法の言葉」』という本を読んだことです。

「文字どおり、「難が有る」ときに「有り難う」といいましょう。「ありがとう」は、不幸の連鎖を断ち切ってくれます。」

嫌なことがあつて文句ばかり言っていると、さらに嫌なことを考えてしまいます。そんなときこそ、「ありがとう」を言うと、いいことがあるそうです。私は半信半疑でしたが、この本を読んでから「ありがとう」という言葉の捉え方が変わりました。感謝の気持ちを伝えるときはもちろん、嫌なことがあつたときや、不快に思うことがあつたときなどにも、「ありがとう」と言うようにしました。そうすると、もやもやしていた気持ちも自然と晴れ、いつまでも嫌なことを考えず、前向きな気持ちになることができました。

この本にはほかにも、いいことがあつたら「感謝します」

と言おう、いつも前向きに「ツイてる！」と言おうなど、気持ちを明るくする言葉のつかいかたが紹介されています。子どもたちの前でも、明るく前向きな言葉掛けを増やし、温かい言葉が飛び交う学級づくりに努めていきたいです。

ピンチはチャンス



小島中頭市山松 教 明広 熊

今思えば、教師になり生徒指導主事を任されることが多かったように思う。生徒指導上の問題に対応して解決するのが生徒指導主事の任務である。しかし、問題を解決するには大きな労力と時間が必要になってくる。しかも、対応したからといってすぐに解決することは少ない。そのようなときに、教師としての悩みが始まる。「解決できるのだろうか」「子どもや保護者との人間関係が崩れてしまうのではないか」といった心配である。

しかし、そのような考え方がある校長先生の一言で一変する。その言葉とは、「ピンチはチャンスなんだ」という言葉である。問題が起こったときに、今までは、「つらい」「不安だ」と思っていた私。問題に対応することにより、今まで以上に子どもや保護者からの信頼を得ることができるとその校長先生は諭してくださいました。その言葉を聞いた瞬間、目からウロコ。今までの私にはない考え方があった。

「ピンチはチャンス」という言葉は、今も私にとって大切にしていく言葉である。この言葉は、マイナス思考をプラス思考に変換できる魔法の言葉であった。これから先の人生を送るにあたって、ピンチの連続であると思う。しかし、ピンチをピンチと思わず、チャンスとして捉え、乗り越えていきたいと思う。そこに生まれる絶大な信頼関係の構築を信じて…。

橋をかける



八幡浜教育会 OB 河野 美子

平成三十一年四月三十日に天皇陛下がご退位され、五月一日に新天皇がご即位される

という日程が決定していま
す。しかし、その後も東日本
大震災等様々な被災地を訪問
され、被災者の方々の声に耳
を傾け、思いに寄り添い、勇
気づけてこられました。
また、沖繩をはじめ、サイ
パンやパラオ等での戦争犠牲
者への慰霊も心をこめてされ
ました。バンザイクリフに黙
禱を捧げられる両陛下の後姿
からは、二度と戦争を起し
てはならないという強いお気
持ちが伝わり感動しました。
さて、私が大切にしている
「橋をかける」という言葉は、
皇后美智子様が第二十六回国
際児童図書評議会ニューデリ
ー大会でされた基調講演を取
録した本の題名です。この本
には、「生まれて以来、人は自
分と周囲との間に、一つ一つ
橋をかけ、人とも、物ともつな
がりを深め、それを自分の世
界として生きています。この
橋は外に向かうだけでなく、
内にも向かい、自分と自分
身との間にも絶えずかけ続け
られ、本当の自分を発見し、
自己の確立をうながしていく
ように思います。」と書かれ
ており強く心に残りました。
これまで、様々な橋をかけ
損ねてきた私ですが、かけが
えのない「橋をかける」こと
を肝に銘じて、一日一日を大
切に生きていきたいと思いま
す。

祝 受章・受賞おめでと〜ございます

◇瑞宝双光章(高齢者叙勲)

柳原 和助様 88歳 元大西町立大西小学校校長 今治市
西岡 哲義様 88歳 元大洲市立大洲北中学校校長 大洲市
加藤 律夫様 88歳 元新居浜市立高津小学校校長 東京都
村上 英敏様 88歳 元伊予三島市立三島南中学校校長 四国中央市
高岡 猛様 88歳 元久万町立久万小学校校長 東温市
鈴木 太郎様 88歳 元城辺町立城辺中学校校長 愛南町

◇平成二十九年 文部科学大臣優秀教職員表彰

岡野 智康様 今治市立吹揚小学校教諭 今治市
中辻 拓様 今治市立立花中学校教諭 今治市
福本 崇様 松山市立立小中学校教諭 松山市
石崎 有一様 松山市立久米中学校教諭 松山市
橋本 清様 東温市立川内中学校教諭 松山市
森本 由美様 大洲市立大洲小学校養護教諭 東温市
櫻田 智美様 西予市立中川小学校教諭 大洲市
松山市立桑原中学校教職員一同様 松山市

◇平成二十九年 愛媛県教職員選賞(職名等は受賞時のもの)

石川 直子様 60歳 四国中央市立三島小学校校長 四国中央市
若田 彰様 60歳 今治市立清水小学校校長 今治市
渡部 敏郎様 60歳 今治市立常盤小学校校長 今治市
遠藤 陽子様 60歳 松山市立雄郡小学校校長 松山市
山本 康恵様 60歳 伊予市立立港南中学校校長 伊予市
山本 康恵様 60歳 大洲市立大洲南中学校校長 大洲市
菊池 和也様 60歳 八幡浜市立保内中学校校長 八幡浜市

教室にもっと笑いを



出小 結長 片山 公善
宇和島市 校長

好きな言葉は、年齢によつて変わってきました。最近心に残っている言葉

は、「教室にもっと笑いを」です。これは、月刊誌『日本教育』二・三月号に掲載されていた高橋巨樹さんの提言のタイトルです。「教室に笑いを真剣に取り入れることにより、不登校が減ったり、学校が楽しいと感じる子どもが増えたりした」という報告がありました。

現在教職員は、学習指導要領の改訂に伴い、多くの計画作成や授業改善に取り組んでいます。働き方改革に伴う業務改善が叫ばれていますが、なかなか思うようにはならない現状があります。

そんな中でも、絶対忘れてはならないのは、目の前の子どもたちです。パソコンの前で長時間資料を検討するよりも、「教室でどんな話をして笑わせ、和ませようか」「どんな遊びをして笑わせ、笑顔と汗を出させようか」という教育の根幹ともいえる子どもたちとの関わりを大切にしたい、日々を過ごしたいと思えます。笑いで温かい笑顔になり、笑いで学校が楽しいと思ってくれる環境をつくることに力を注ぎたいものです。結果、そのことが不登校やいじめ対策に関わる労力を削減させ、業務改善にも繋がることと考えます。

高橋さんは、「私は身の回りの人を笑顔にしているか」と、自分を振り返っておられます。私もこのことを、学校・地域社会・家庭の中で常に問いかねながら歩める人になりたいです。



俳画・水墨画教室 永井千恵子 作

あんしん むすぶ 教職員共済

総合共済

月掛900円で 12の保障

- 1 業務遂行に起因する賠償責任を補償!
- 2 日常生活で発生した賠償責任を補償!
- 3 地震・自然災害による住宅損害も補償!
- 4 契約期間1年以上で退職時にも共済金!

資料請求は下記へ。お気軽にご連絡ください。

教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所

〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33(愛媛文教会館内)

☎089-998-2141 <http://www.kyousyokuin.or.jp/>



祝

平成29年度愛媛県教育会教育功労賞受賞者

(注)年齢・在住地は、受賞時年度のものです。

 上田 昌彦 (81歳) 生涯教育 松野町	 金子 進 (87歳) 社会教育 宇和島市	 久保 充清 (79歳) 社会教育 大洲市	 平井 屯 (80歳) 学校教育 松前町	 栗田 忠士 (79歳) 社会教育 松山市	 宮下 恒昭 (78歳) 社会教育 今治市	 野口 達雄 (85歳) 社会教育 西条市	 伊東美代子 (69歳) 社会教育 新居浜市	 藤田 大典 (89歳) 社会教育 四国中央市
---	---	---	--	---	---	---	--	---

<p>▼現職時から音楽教育に情熱を傾け、退職後も多年にわたり市民合唱団等の指導者として活動の推進に多大の貢献をした▼川之江成人大学の講師をはじめ教育委員会や公民館等からの依頼に応じ、社会教育の振興に努めた。</p>	<p>▼現職時から女性リーダーとして活躍した▼退職後も地区教育会や退公連の役員として持ち前の調整力を生かし相互の連携や学校との連絡調整に努力した▼特に会員加入率の向上には大きく貢献した。</p>	<p>▼長年にわたり青少年の健全育成や人権・同和教育の推進に尽力した▼柔道会やボイスカウトの指導者として柔道の普及や子どもの健全育成に大きく貢献した▼保護司や自治会長として地域活動の充実に努めた。</p>	<p>▼長年にわたり地域の清掃ボランティア活動を継続するとともに、登下校の見守りや挨拶指導に努めた▼その体験を基にした講演活動などを通して住みよい地域づくりに貢献した▼自治会や公民館の役員として地域の活性化に努めた。</p>	<p>▼現職時は国語教育の研究に精力的に取り組み、その発展に貢献した▼退職後は川柳と深く関わり句会や教室の指導者として特に松山教育会の川柳教室の継続発展に寄与するとともに、新聞社の選者として川柳の普及に努めた。</p>	<p>▼長年にわたり自然観察会を主宰し自然保護に努めるとともに地域の文化財の研究や保護活動を通して学術文化の振興に寄与した▼地域の文化財保護審議会や史談会の企画運営や刊行物の編集を通して地域の再発見に貢献した。</p>	<p>▼長年にわたり地区教育会の役員として主に福利厚生を担当し、組織の活性化と会員意識の向上に努めた▼地域の自治会役員として自主防災組織の創設や活動の活性化に努めた▼棚田の保存活動にも貢献した。</p>	<p>▼長年にわたり川柳関係団体の役員や吟社の代表を務め、川柳の普及啓発に尽力した▼特に福祉施設等での川柳指導を通して豊かな心の育成に努めるとともに、文化協会役員として地域文化の発展に寄与した。</p>	<p>▼長年にわたり教育行政や社会福祉関係の中核的な役割を歴任し、地域の教育や文化の推進に大きく寄与した▼伝統文化の復活に尽力し、その発展・継承に貢献するとともに、地区教育会の会長として組織の基礎づくりに努めた。</p>
---	---	--	--	---	---	---	---	--

シロアリ 予防と駆除のご案内

大地震の際、シロアリ被害のあった建物は倒壊の危険が高くなります。地震対策はシロアリ防除から

友清白蟻

人と住まいの安心をサポート

信頼のスタッフが調査から防除・メンテナンスまで、トータルにスピーディに対応。安心してお任せください。

お問い合わせ
愛媛県学校生活協同組合連合会 電話(089)925-0555
または 都市学校生活協同組合まで



お知らせ

寄贈図書

この度左記の図書をご寄贈いただきました。

◆ふるさと松山学 語り継ぎたい

ふるさと松山 百話 IV

広がる故郷の心

寄贈者・松山市教育委員会

■平成30年度公益財団法人愛媛県教育会活動方針

愛媛県教育会は、昭和41年に設立以来、半世紀にわたって本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成25年1月8日に「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発して5年余りを経過した。この間、事業や財務管理のあり方について関係機関の指導を仰ぎながら、関連法規を踏まえ、試行錯誤しつつ公益法人としての基盤が整ってきたところである。

今後は、会員に限らず、広く公共の利益にかなう事業展開を一層充実していく必要がある。県組織と18地区教育会との意思疎通を円滑にし、行政をはじめとした関係機関・団体との連携・協働を深め、公益事業の充実・強化を目指す。

本会の主要な公益目的事業は、

- 教職員の教育研究や研修及び学術文化の振興
- 児童・生徒の学びの保証及び県民の生涯学習の支援
- 学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施

である。これらの事業の確実な実施により、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしたい。

昨年、制定10周年を迎えた「えひめ教育の日」関連事業も、新たな歩みを始める年度となる。今までの取組を基盤に、更なる充実・啓発に努めてまいりたい。また、子どもたちの学習支援や地域ボランティア、県民の教養を高める活動等の公益事業を一層積極的に展開することを方針とする。

■平成30年度公益財団法人愛媛県教育会事業計画

公益目的事業	①施設貸出事業	会議室貸付事業	学力向上、健全育成、教職員の資質・能力向上、家庭教育の充実、文化活動の推進（趣味講座、カルチャー教室 等）
		宿泊施設活用事業	教育活動、教職員研修 等（学習・スポーツ宿泊、体験学習 等）
	②編集出版事業	教育・文化の振興事業	「文教月報」発行（年間11回、各号14,100部） 俳句・短歌・川柳等の作品募集と表彰
		学習資料の編集出版事業	学習資料編集出版（学習資料の改善、採択の充実、図書出版の開発と活用、著作権処理）
③教育支援事業	教育研究・研修支援事業	日連教研究大会桐生大会参加、地区教育会代表者研修会、四国・中四国・全国研究大会への助成（第23回四国公立幼稚園・こども園長研究会愛媛大会、第13回四国ブロック海外子女教育国際理解教育研究協議大会愛媛大会）	
	団体助成事業	（支援団体）・愛媛県教育研究協議会・教科等委員会・愛媛県小中学校長会・愛媛県小中学校教頭会・愛媛県公立小中学校事務長会・「えひめ教育の日」推進会議・無人島チャレンジ実行委員会・坊っちゃん劇場子ども舞台芸術体験サポートシステム後援会・愛媛MP（県民球団）学校サポート事業・各地区教育会への委託実施事業（文化財めぐり、囲碁大会、川柳大会、課題学習補助活動）	
	学術文化支援事業	俳画・水墨画教室、文教画廊展、俳句ポスト、各種資料・図書・会誌等の展示・貸出	
④地域振興事業	教育力向上事業	「えひめ教育の日」関連事業（推進大会、推進フェスティバル） 地域活性化事業（学習講座、文化講演会、講師派遣 等）	
	教育相談事業	ふれあい相談（子育て相談、現職教員の悩み相談、学習支援等の悩み相談）	
収益事業等	①会館営業事業	会議室貸付事業	一般企業研修会・教育関係団体理事会 等
		宿泊事業	観光目的宿泊・企業関係者宿泊 等
		施設貸付事業	教育関係団体等への事務所（愛教研、校長会、教頭会 等 14団体）
		貸店舗事業・喫茶店営業	会館利用者の食事、宴会のためのレストランをテナントとして貸し付けロビーでのコーヒー等の提供
②調査出版事業	編集出版事業	「愛媛県教育関係職員録」や図書の編集出版	
	その他 会員福利事業	福利厚生事業	積立年金、セカンドライフセミナー、介護保険
相互扶助事業		会員の慶弔と表彰…高齢者慶祝、傘寿・白寿、物故者への弔意、災害見舞、叙勲、教育者表彰、教育功労者の表彰	

教育の振興を目指す!
日教弘の3大事業

教育振興事業
福祉事業
共済事業

（提携保険事業）

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部
〒790-8545 愛媛県松山市祝町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

いよてつ高島屋 ローズカードご入会のおすすめ

いよてつ Takashimaya

組合員様は商品[※]を5%引きで購入いただけます。
売り場奉仕品、優待会、カタログ、通信販売の商品は2%引きのお支払です。

※1（特別陳列品・生鮮食品等の割引対象商品を除く）

お問い合わせは
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
または 郡市学校生活協同組合

ふるさとスケッチ

No.411

東温市

白猪滝



東温市川内中 講師 高須賀 仁

今年は例年になく寒く、立

春を過ぎてても、東温市では気温が零下になる日が続きました。春が来るのが待ち遠しく思われましたが、その分とても素晴らしい氷結の白猪滝を見ることがで



きました。

白猪滝下にある砂防ダムにはイノシシのデザインが施されています。これは、二十年前に当時の川内中美術部員と私がデザインしたものです。思い出を作ろうと一生懸命壁面に向かう生徒たち。砂防ダムと凍った滝を見て、当時のことが思い出されました。

ご冥福をお祈りします

栗原 利明様	87歳	伊予郡松前町大溝二九二	30・3・2
柴田 博様	93歳	八幡浜市五反田一三三七	30・3・3
上甲 武英様	81歳	北宇和郡鬼北町東仲九四	30・3・5
石川 美和様	85歳	四国中央市上分町七六一五	30・3・6
羽浦 英雄様	89歳	西予市野村町野村三二七〇三	30・3・6
清水 照様	72歳	八幡浜市海老崎三三	30・3・11
内海 健一様	52歳	松山市居相五丁目八八	30・3・22

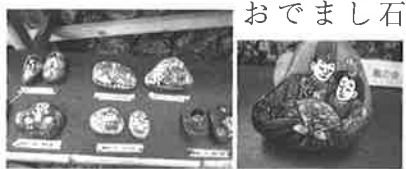
ローカルピククス

だんだん雛祭り

外泊の「石垣の里」をご存じの方が多くと思います。この地は台風や季節風が猛烈なため家の周りに軒に達するほどの石垣が積み上げられています。

石垣に囲まれた空き地でいしがき守ろう会・外泊地域協議会主催でだんだん雛祭りが三月三日から四月三日まで行われました。石垣の里にふさわしく、海で拾ったつるつる石に思い思いのお雛様をポスターカラー等で描き、一堂に集め飾ります。石雛募集では町内の保育園児から大人まで描いたお雛様の力作が集まりました。平成十九年から実施されて今年の写真のようなお雛様がありました。

雛飾りや雛祭りは各地いろいろありますが石垣の里にふさわしい催しだと思えます。寒い風の中で新しく描かれたお雛様たちが石垣に守られ座っています。ぜひ一度愛南町にお越しください。ご覧下さい。



お知らせ

第七十回日本連合教育会 研究大会「桐生大会」(概要)

【期日】平成三十年八月二十三日(木)〜二十四日(金)
【会場】桐生市市民文化会館他
【大会主題】人や社会との関わりの中で思考・判断・表現する力を高め、心豊かに、創造的に生きる子供の育成

- 【分科会】
 - ①国語
 - ②社会
 - ③算数、数学
 - ④理科
 - ⑤生活、総合的な学習の時間
 - ⑥音楽
 - ⑦図画工作、美術
 - ⑧家庭、技術・家庭
 - ⑨体育、保健体育
 - ⑩外国語活動、外国語
 - ⑪道徳
 - ⑫特別活動
 - ⑬特別支援教育
 - ⑭幼児教育
 - ⑮健康教育
 - ⑯学校事務

◆文教ロビー展

現在、一階ロビーにおいて「愛大歴代書道指導教員展」を開催しています。

- ・浅海蘇山先生
 - ・富田恒夫先生
 - ・菊川國夫先生
- 諸先生方の書に再びお会いしてみませんか。

足跡をつづる、私を記す形に残す。
あなたか主人公のドラマを未来に伝えませんか。

受賞作品 多数制作

本づくり応援

品質・デザイン力に自信あり!

プロのスタッフが校正作業をサポートします!
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します!

- 規格・装丁のご提案
- 編集方針のご提案
- レイアウト見本のご提示
- 原稿作りアドバイス
- 予算のお見積り
- その他、ご相談承ります—

◎注文・お問い合わせ先 印刷営業部 ☎089-945-0112 FAX 089-947-6073

SEKI セキ株式会社

岡山県瀬戸市瀬戸町瀬戸町1丁目1-1 ☎089-949-0111
東京都中央区新富町4丁目4番1号 ☎03-5377-1230
東京都大塚区高松 営業所 ☎03-5377-1230 http://www.seki.co.jp

積立年金制度
【拠出型企業年金保険】

現在9月1日加入日分 受付中!!
若いうちから手頃な金額で・・・
ご自身にあった保険料で・・・

お問合わせは 公益財団法人愛媛県教育会
電話 089-945-8644